

“鮮度一番！”

No.229

～女性と男性が支え合う社会をつくる～

CONTENTS

1～2 / 第23回三条女性会議総会のご報告

2 / 運営委員会で話し合われたこと

3 / 総会代表挨拶

3～4 / 総会来賓挨拶 編集後記



第23回三条女性会議総会のご報告

5月26日(土)午後3時より、三条ロイヤルホテルにて第23回総会を開催致しました。三条市から、来賓の市民部地域経営課長山村吉治様と今年から女性政策担当となった堀昭子さんのご臨席をいただきました。

アクシデントから開始5分前に司会を頼んだ今井寛さんの進行のもと、議長に小出和子さんを選出し、ウイットに富んだ議事進行で、役員改選を含み全ての議案が承認されたことをご報告致します。

引き続き行った記念講演会は、長年教育の分野でご活躍されてきた梅津玲子さんから「家庭教育の大切さについて～教育現場と少年センターをとおして見えてきた子どもの今～」というテーマでお話をしていただきました。とても興味深いお話でしたので、講演内容を会報で掲載していきます。どうぞ「30代の子育ての頃に戻った気持ち」(講師の言葉)でお読みください。

その後の懇親会は、野水良子さんの司会進行で、マイクがあちこちに運ばれ、和やかな中にも真剣な意見の交換が行われました。

全ての会員の皆様、本年度もご支援、ご協力、会報への原稿等よろしく願いいたします！

総会出欠届<何でも通信欄>より

- ・第23回三条女性会議総会開催、大変におめでとうございます。出席できずに残念ですが、陰ながら、皆様のご活躍と長年に渡る地道な草の根の苦難を糧に枝葉を広げ、活動を続けてこられた実績(大樹)に声援を送り、感謝申し上げます。
- ・家庭学習ではなく「家庭教育の大切さ」は私も関心があり、勉強会にも出席しており、今回欠席しなければならない事は、非常に残念です。申し訳ありません。
- ・いつも欠席で申し訳ありません。ご盛会をお祈りいたします。
- ・昨年は大変お世話になりました。今年も楽しみにしていましたが、他の予定とぶつかり申し訳ありません。みなさまのご活躍をお祈りいたします。
- ・事務局長を務めております三条市PTA連合会の総会が同日同時刻に重なっており、大変申し訳ございません。
- ・開校式があり、行けません。いつもすみません。

2018年度役員

★代表 野崎ミチコ ★副代表 村田扶美枝 米田美智子
★会計 安室久恵 ★会計監査 山家まり子 阿部正剛
★運営委員 川瀬弓子 小出和子 西方久子 野水良子
原道子 丸山静江 住谷幸子

運営委員会で話し合われたこと

日時 平成30年5月9日(水)、6月6日(水)の2回 (AM9:30~11:30)

場所 三条市男女共同参画センター

5月、6月の運営委員会では、総会の準備と開催後の今後についてと「わいわい女性ひろば」について話し合いました。今回は、2月分の「わいわい女性ひろば」の掲載です。お聴き洩らした皆様、当会のホームページで順次アップしていきますので、そちらからお聴きください。

今回の運営委員会は、一週遅らせて第2週の7月11日(水)の開催です。どなたでもおいでください。

「ワイワイ女性ひろば」について

燕三条エフエム放送(ラヂオは~と76,8MHz)ワイワイ女性ひろば

●本放送 毎週木曜日 11:00~11:30 ●再放送 毎週水曜日 19:30~20:00

5月のテーマ「市島教授のコミュニケーション講座」~よく考えることが大切~

- ①その選択は正しかったか ②なぜ騙される特殊詐欺 ③それは偏見かも
④仕事も人間関係も良くなるには ⑤思考停止に陥らないために

メンバー:市島清貴(新潟経営大学経営情報学部教授)、野崎ミチコ、田辺とも子

毎回大好評のこのテーマ。今年度もスタート早々熱い講座になりました。

「情報があふれる現代社会を生きるには、たえず迅速な意思決定を迫られる。ときに熟慮の必要な課題も、認知バイアスにより非論理的な思考におちいり不合理な結果をもたらすことがある」・市島教授のいう“認知バイアス”とは?

経験や直感に頼りっぱなしの私には耳の痛い内容でしたが、人間の思考法の講義は目からうろこでした。どうぞお聴きください。(田辺)

6月のテーマ「市島教授のコミュニケーション講座」

~やめろと言われても今では遅すぎた!??~

- ①やめろと言われるとやってしまう ②ありっこない法則アポフェニア
③集団にいる手抜きする人とは ④印象を変えようフレーミング

5月に引き続き、教授のコミュニケーション講座です。「ダメ!と禁止されると、かえって強い欲求がわく」「ギャンブルなどでたまたま偶然発生した結果の中に、法則があると思ってしまう」「言っている内容は同じなのに、言い方や表現を変えると受け取り方が変わってしまう」等々、教授の講義にひきこまれました。

自分の性格、性質なのと思っていたことが、人の心理としての法則が作用していることもあると分り、目からうろこでした。長年、三条女性会議運営委員会のルールとして「ここだけの話」は「ここだけで終らせる」というものがあります。人の心理に抗い、固く守られてきた約束を大切にしたいですね。どうぞお聴きください。(田辺)

■ 総会代表挨拶

三条女性会議代表 野崎ミチコ

こんにちは！

本日は、お忙しいところお集まりくださりまして誠にありがとうございます。また、三条市から市民部地域経営課課長長山村吉治様のご臨席を頂きましたことに深く感謝申し上げます。

三条女性会議が、本日23回めの総会を迎えられましたのも全ての会員の皆様のご支援とご協力のお陰と心からお礼を申し上げます。

さて、昨年の7月24日、運営委員でもあった宇治勇さんが亡くなりました。実は、昨年3月発行の“鮮度一番！”に宇治さんのひとことコラムを載せていました。その時は、どんな意味があるのだろうとと思っていたのですが、宇治さんは、死を予感して書かれたのだなと思いますので、ここで紹介し、皆で宇治さんを送りたいと思います。

朗読は、燕三条エフエム放送“ワイワイ女性ひろば”でも朗読を担当している田辺とも子さんをお願い致します。

・・・ひとことコラム・・・

夢の丘

K. S

遠くに見えるまだ少し雪を残した山々
穏やかな流れに浮かぶボートや遊覧船
水辺ではしゃぐ子どもたち
振り向くと、晴れた空にはたくさんの凧（イカ）が
その下では、数々の小鳥や動物達と戯れる人々
ふと周りを見渡すと、広々とした一面の芝生の上で
のんびりとくつろぐ人、楽しげな遊びに夢中の人たち
ここは、「憩いの丘？」「癒しの丘？」「希望の丘？」
いや「夢の丘だ！」と叫んだら、目が覚めた



■ 総会来賓挨拶

市民部地域経営課課長 山村吉治様

ただいま御紹介をいただきました地域経営課長の山村でございます。どうぞよろしくお願
いいたします。

第23回三条女性会議総会の開催、誠にありがとうございます。また、本日はお招きをい
ただきましてありがとうございました。

三条女性会議の皆様には、日頃から地域経営課の所管する事業に御理解と御協力をいた
だき、とりわけ男女共同参画の推進につきましては、多大なる御協力をいただいておりますこ
とに、この場をお借りして心から感謝申し上げます。

さて、平成11年に男女共同参画社会基本法が成立し、これを受けまして市では平成17
年に男女共同参画推進条例を制定、翌18年度からは第1次推進プラン、そして27年度から
は第2次推進プランに基づき取組を進めてまいりました。

今の若い世代にとって男女共同参画という考え方は当たり前になってきておりますが、依

然として「男だから、女だから」という社会的役割分担はまだまだ多く存在しております。例えば三条市には自治会が221ありますが女性の自治会長は1人、市の審議会委員の女性の割合は30パーセントに届いておりません。この4月に改選となった市議会議員では、これまで2人だったものが1人になってしまいました。

こうした中、先週大きなトピックがございました。候補者男女均等法（政治分野における男女共同参画推進法）が5月16日に参院本会議において全会一致で可決成立しました。これは議員の候補者数の割合を男女均等にしようというもので、政党の努力義務となりますが一石を投じたものと捉えており、今後政治分野への女性の進出が進むものと期待しております。

さて、ここで市の一つの取組について御紹介させていただきたいと思っております。これまで講演会やセミナーを内容として開催しておりました「ひとひとフォーラム」を大幅に変更し開催しました。講演会やセミナーという形ですとどうしても敷居が高く、参加する方ももともと意識の高い方ばかりで、本当に届けたい人からの参加が得られておりませんでした。そこで昨年度は届けたい人が集まる場所に出向き、演劇という形で敷居を低くし、しらさぎ荘において実施させていただきました。内容は、日本国憲法を草案する際の男女平等を条文に盛り込むまでのストーリーでした。ここにも当日参加いただいた方もいらっしゃいますが、大勢の方からの参加があり、男女共同参画に触れる良い機会となったと考えております。

市といたしましては、男女共同参画について1歩でも2歩でも前に進めてまいりたいと考えておりますので、今後とも三条女性会議の皆様には御協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

最後になりますが、本日の総会が成功裏に終了しますことと、三条女性会議のますますの御発展、御臨席の皆様のお健勝を祈念して、簡単ではございますがお祝いのあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

編集後記：

三条女性会議 2018 年度がスタートしました。鮮度一番のスキルアップに気持ちを新たにいたしました。

次号に掲載される家庭教育の大切さを説いた梅津さんの記念講演。孫の育ちに少しでもプラスになればと、総会に出席できなかった後ろめたさを感じながら掲載を待ち望み、そして、夢の丘を読んで静かに宇治さんを偲びたいと思っております。(原)



編集発行：三条女性会議・代表 野崎ミチコ

連絡先：三条市田島2丁目12-12 TEL 32-3667 FAX 32-3679

ホームページアドレス：<http://www.joseikaigi.net>